

# NRIだより

2021年3月期 第2四半期  
[2020年4月1日～2020年9月30日]

2021年3月期上期はDX(デジタルトランスフォーメーション)の需要が大きく高まり、上期として過去最高の売上高を達成しました。

## CONTENTS

株主の皆様へ	1
決算ハイライト	2
上期トピックス	4
新型コロナウイルス対策緊急提言	6
株主の皆様へのアンケートより	7
お知らせ／株主メモ	8



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う世界経済の悪化懸念から、先行きが不透明な状況が続いています。企業の情報システム投資は、景気後退に伴う業績悪化により需要が鈍化する可能性があるものの、コロナ禍を受けたビジネスモデル変革の機運の高まりにより、投資を加速させる動きも見られます。

このような環境の下、NRIグループはコンサルティングからシステムまでを一貫して提供できる強みを活かし、事業の拡大に取り組みました。その結果、2021年3月期上期は、過去最高の売上高を達成しました。企業のビジネスモデル変革を支援するDX(デジタルトランスフォーメーション)の案件を中心に高い水準の需要が見られることから、さらなる成長に向けた強い手ごたえを感じています。

NRIグループは、より一層の事業の拡大に取り組むとともに、中期経営計画に掲げた成長戦略を進め、引き続き持続的な利益成長と株主還元の両立に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年11月  
代表取締役会長兼社長

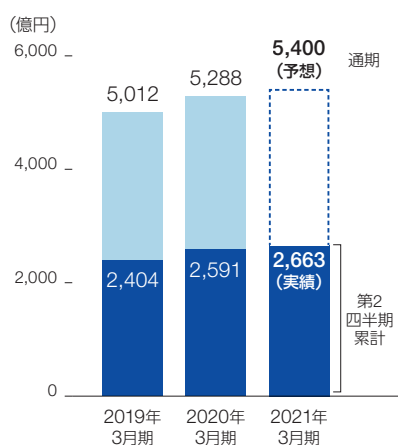
此本 臣吾

## 決算のポイント

- POINT 1** 売上高は、DX(デジタルトランスフォーメーション)関連ビジネスの拡大などが寄与し、2,663億円(前年同期比2.8%増)となりました。
- POINT 2** 営業利益は、国内では高い収益性を確保したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により海外子会社の採算性が悪化したため、393億円(同3.9%減)となり、営業利益率は14.8%(同1.0ポイント減)となりました。
- POINT 3** 親会社株主に帰属する四半期純利益は、260億円(同36.4%減)となりました。当期は大きな特別損益がなかった一方で、前年同期にあった投資有価証券売却益の反動のために減少しました。

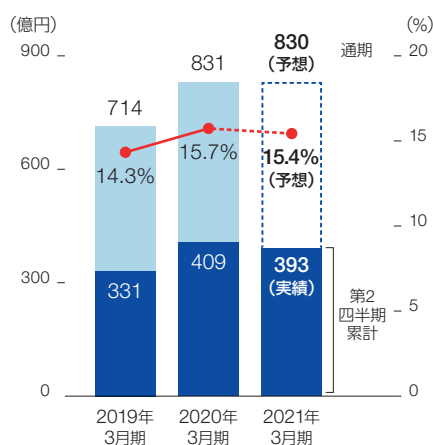
	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
売上高	2,591億円	<b>2,663億円</b>	+71億円	+2.8%
営業利益	409億円	<b>393億円</b>	△15億円	△3.9%
売上高営業利益率	15.8%	<b>14.8%</b>	-	△1.0p
親会社株主に帰属する四半期純利益	408億円	<b>260億円</b>	△148億円	△36.4%
1株当たり四半期純利益	60円	<b>43円</b>	△17円	-

### 売上高

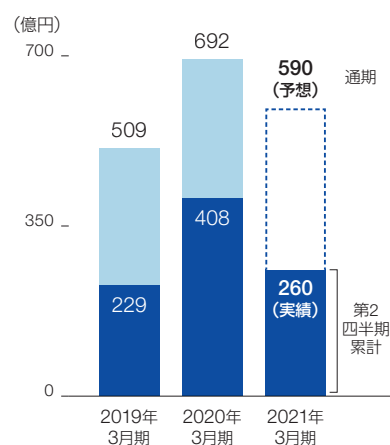


### 営業利益/営業利益率(通期)

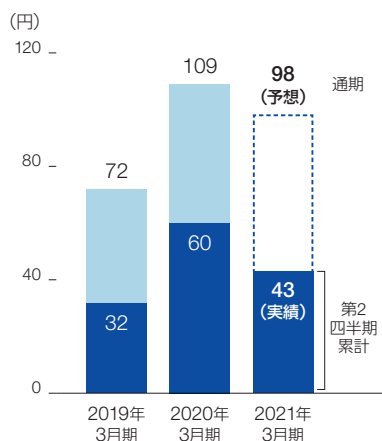
■ 営業利益 ● 営業利益率(通期)



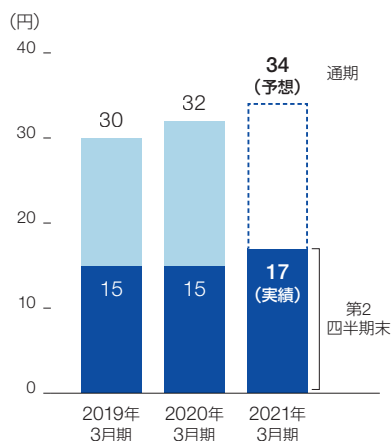
### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



### 1株当たり四半期(当期)純利益



### 1株当たり配当金



(注) 1. 記載金額は、億円未満(1株当たり四半期(当期)純利益及び1株当たり配当金は円未満)を切捨てて表示しています。

2. 2021年3月期通期予想は2020年10月28日に発表したものです。業績予想は当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

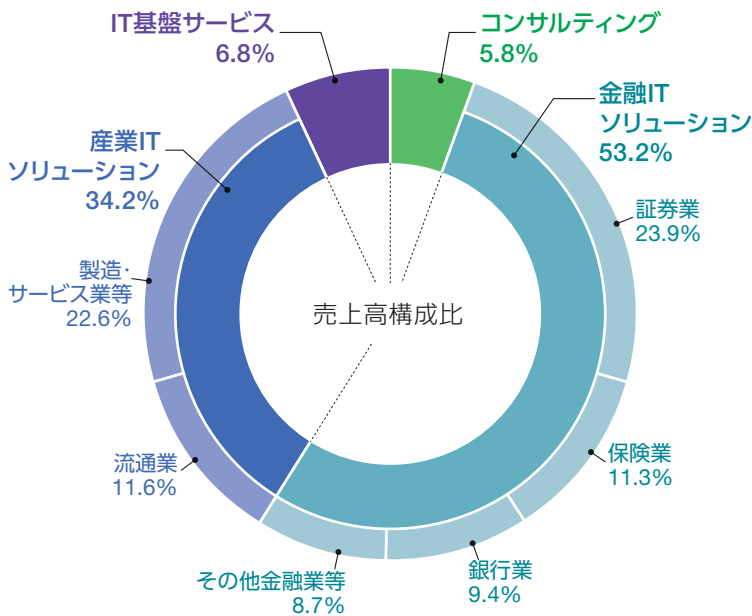
3. 当社は2019年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行いました。1株当たり四半期(当期)純利益及び1株当たり配当金は、2018年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して調整を行った値を記載しています。



## セグメント業績のポイント

- POINT 1 | コンサルティングは、新型コロナウイルス感染症の影響によるグローバル関連の案件減少により、売上高、営業利益ともに減少しました。
- POINT 2 | 金融ITソリューションは、証券業向け運用サービスの増加や、共同利用型サービスの利用料の増加が寄与し、売上高、営業利益ともに増加しました。
- POINT 3 | 産業ITソリューションは、製造・サービス業等向けでDX(デジタルトランスフォーメーション)関連の案件が増加したものの、海外子会社の影響により増収減益となりました。
- POINT 4 | IT基盤サービスは、セキュリティ事業が拡大しました。

## セグメント別外部売上高(2021年3月期第2四半期累計)



## 売上高前年同期比較

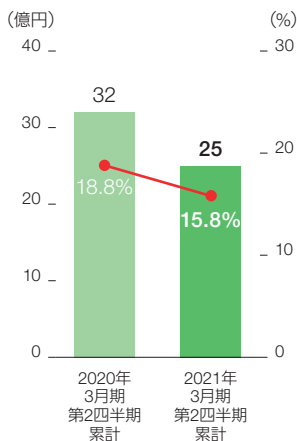
(億円)	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	前年同期比
<b>コンサルティング</b>	171	<b>154</b>	△10.2%
<b>金融ITソリューション</b>	1,350	<b>1,416</b>	4.9%
証券業	538	<b>635</b>	17.9%
保険業	339	<b>300</b>	△11.4%
銀行業	251	<b>249</b>	△0.8%
その他金融業等	221	<b>231</b>	4.4%
<b>産業ITソリューション</b>	895	<b>910</b>	1.7%
流通業	344	<b>308</b>	△10.3%
製造・サービス業等	551	<b>602</b>	9.3%
<b>IT基盤サービス</b>	173	<b>181</b>	4.4%
合計	2,591	<b>2,663</b>	2.8%

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

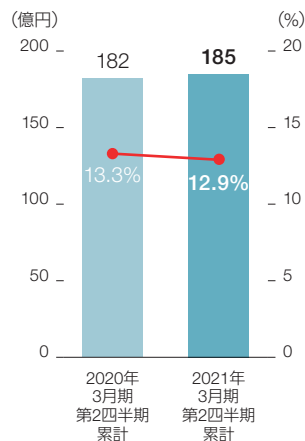
## セグメント別損益(第2四半期累計)

●営業利益 ■売上高営業利益率 ●

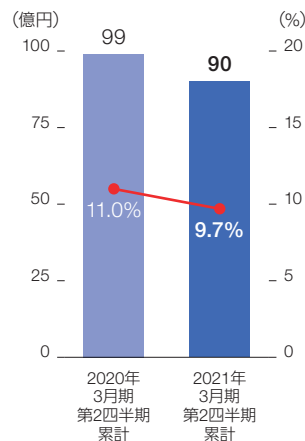
### コンサルティング



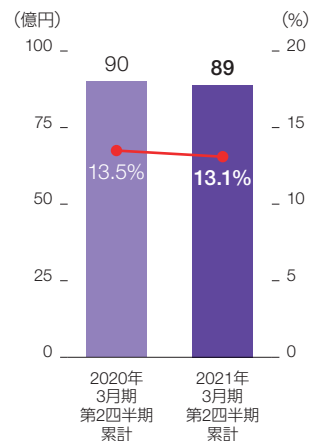
### 金融ITソリューション



### 産業ITソリューション



### IT基盤サービス



(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

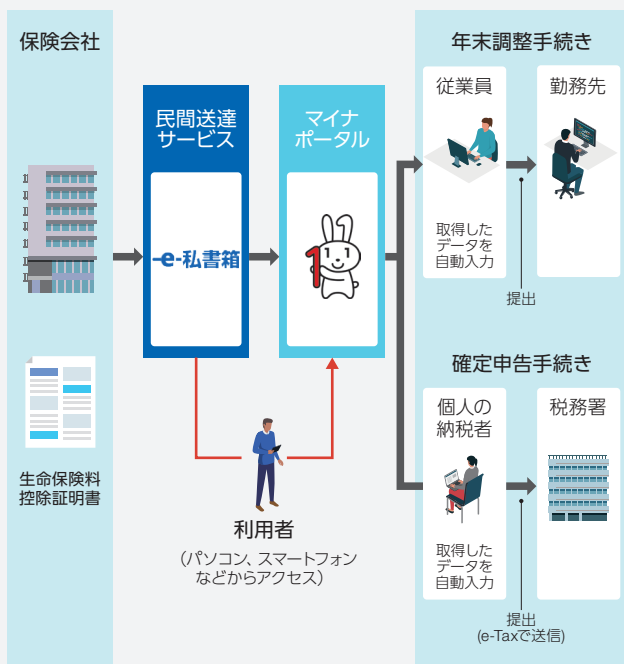


## 金融機関での本人確認に「e-NINSHO」を提供



NRIが提供する本人確認サービス「e-NINSHO」は、マイナンバーカードを用いて公的個人認証によりオンライン上で本人確認を行うサービスです。高いセキュリティを確保しながら本人確認が実現できる本サービスは、金融機関の口座開設等で利用されています。2021年春ごろにはモバイル決済サービス「LINE Pay」における本人確認方法としても「e-NINSHO」が提供される予定です。

## 「e-私書箱」を利用し、生命保険料控除証明書の電子交付を開始



朝日生命保険相互会社、アフラック生命保険株式会社、住友生命保険相互会社、第一生命保険株式会社、大同生命保険株式会社、太陽生命保険株式会社、日本生命保険相互会社、明治安田生命保険相互会社の8社はマイナンバーカードを利用し、ご契約者様に生命保険料控除証明書(電子的控除証明書)を電子交付する「マイナポータル連携サービス」を2020年10月から開始しました。証明書の交付にはNRIが提供する民間送達サービス「e-私書箱」が採用されています。

各生命保険会社のご契約者様は年末調整手続きや所得税確定申告手続きにおいて、マイナポータルを利用して控除証明書データを一括取得し、そのデータを保険料控除申告書や確定申告書に自動入力することが可能となり、手続きが簡便になります。

詳細はニュースリリースをご覧ください。  
[https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/1st/2020/cc/0924\\_1](https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/1st/2020/cc/0924_1)



### 経営



## 豪州AUSIEX※社の株式取得(子会社化)に向けた手続きを開始

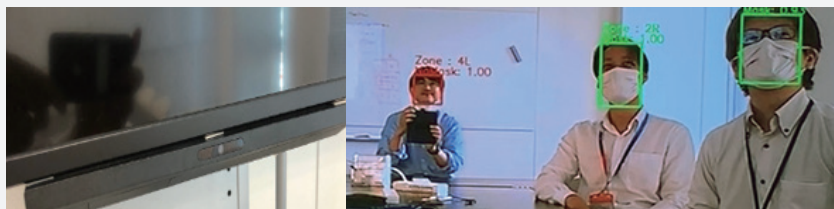
NRIは、人口増などにより長期的に成長が見込まれる豪州のウェルスマネジメント市場に参入し、金融ITソリューションセグメントのグローバル事業基盤を強化します。

※Australian Investment Exchange Limited: 豪州四大銀行のひとつであるオーストラリア・コモンウェルス銀行のグループ会社

### IT基盤サービス



## オフィスでの3密を防止する「NRI AI Camera for Office」の提供を開始



会議室内AIカメラとマスク着用把握

NRIは、アマゾン ウェブ サービス(AWS)の先端技術を活用し、新型コロナウイルス感染予防を目的としたソリューションの提供を開始しました。執務エリアや会議室等、オフィス内での3密を回避するために、従業員が「マスクを着用しているか」「近接していないか」等を室内に設置したAI(人工知能)カメラが自動的に認識し、音声で注意を促します。NRIでは、本ソリューションを会議室に導入しています。

## 「NRI未来創発フォーラム2020」を開催



講演するNRI代表取締役会長兼社長の此本

### 「コロナ禍がもたらしたパラダイムシフトは『テレワーク』と『行動変容』」

<b>時間の解放 (テレワーク)</b>	<b>空間の解放 (オンライン化)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● テレワーク普及で通勤時間がなくなり、個人の「可処分時間」が大幅に増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 劇的な行動変容が、デジタル活用によるオンライン化(非対面)を促進</li> </ul>

パラダイムシフトが新たな需要を生み出している

基調講演でのスライド

2020年10月5日、「新型コロナウイルスと経済社会のパラダイムシフト」と題し、東京国際フォーラム及びウェブによるライブ中継にて「NRI未来創発フォーラム2020」を開催しました。

基調講演では此本が、コロナ禍によるテレワークの普及で通勤時間等が削減され、可処分時間が増加し「時間の解放」がもたらされたこと、また、人々の劇的な行動の変容によりオンライン化(非対面)が促進され、「空間の解放」が生まれたことを指摘し、こうした変化が今までにない新たな需要を生み出し始めていることを示しました。また、国民生活の豊かさを重視するデジタル社会資本<sup>\*</sup>の整備を進める必要性を改めて提言しました。

<sup>\*</sup>デジタル社会資本：企業、行政、病院、教育機関などによる個々のデジタル投資の成果をつなげ、社会的便益を生み出すための土台となるもの

## 産業ITソリューション



## ブライアリー・アンド・パートナーズ・ジャパンが顧客ロイヤリティ<sup>\*</sup>診断サービスを提供開始



ブライアリー・アンド・パートナーズ・ジャパン オリジナル診断サービスの概要

ブライアリー・アンド・パートナーズ・ジャパン株式会社は顧客ロイヤリティを「理性」と「感情」の両面から捉えることによって、顧客理解を深める独自の顧客ロイヤリティ診断サービスの提供を開始しました。本サービスは、ブランド・企業や製品・サービスに対して、顧客が「頭」で感じた満足度と「心」で感じた満足度をそれぞれ点数化し、ロイヤリティの強さを定量的に評価し、その向上に活用することが可能です。

<sup>\*</sup>顧客ロイヤリティ：企業やブランドに対する愛着・信頼の度合い

## ESG



## 「Business Ambition for 1.5°C」に署名



NRIは世界の気温上昇の抑制目標を2°Cから1.5°Cに変更するため、「Business Ambition for 1.5°C」<sup>\*</sup>に署名しました。NRIはこれにより「パリ協定」に連動したSDGs(目標13：気候変動に具体的な対策を)の達成に向けた取組みを加速します。

<sup>\*</sup>国連グローバル・コンパクト、SBTi (Science Based Targets initiative)、We Mean Businessの3者が今後の気温上昇を1.5°Cに抑える目標を設定するよう企業に要請する共同書簡



新型コロナウイルス対策に関するNRIグループからの提言の一部をご紹介します。

## コロナ禍におけるパーソナルデータ活用のあり方 —「監視社会」ではない「見守り社会」の実現に向けて—



新しい日常の下では感染の予防と拡大防止の両面から対策が必要であり、情報技術の積極的な活用が期待されています。位置情報を活用した大規模な統計データの提供や感染者と接触した可能性等を通知するサービスをはじめ、個人情報を含むパーソナルデータを有効活用する取り組みが、プライバシー保護に配慮しつつ官民で展開されています。

一般に日本人のパーソナルデータの提供に関する許容度は相当低い一方で、感染の予防と拡大防止のための位置情報サービスの利用意向は総じて高く、こうしたサービスの提供が有効であると考えられます。情報技術活用におけるプライバシー保護対策には、国ごとに大きな差異があります。位置情報を強制的に収集して対策に活用する国がある一方、日本では、接触者の情報にはアクセスせず、アプリの導入も任意です。

日本は政府の介入度合いが低くても国民がステイホームを自主的に励行し、ウイルス感染拡大の第一波を抑え込んだ、世界的に見ても希有な存在です。感染対策が今後も続くことを踏まえると、我が国には、政府が強権的にデータを収集して利用する「監視社会」ではなく、お互いの情報を発信し合いながら支え合う「見守り社会」の実現に向けた取り組みが期待されます。



提言の詳細内容はウェブサイトをご覧ください。  
[https://www.nri.com/jp/keyword/proposal/20200610\\_2](https://www.nri.com/jp/keyword/proposal/20200610_2)



## 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う人々の行動と意識の変化から見る「働き方・暮らし方改革」の可能性



新型コロナウイルスの感染拡大は、男性を例外とせず、我が国の多くの人の働き方を急変させました。なかでも、新型コロナウイルス感染拡大以降に在宅勤務を経験した子育て世代の男性の6割が、育児と仕事の両立がしやすくなったと回答し、2人に1人が実際に家事や育児をする時間を増加させました。また、生活充実度合いが高まったと

する男性も多く見られました。

今後、在宅勤務を活用した働き方が男女ともに定着し、多くの男性において仕事をしながら家事・育児をする時間を確保しやすくなれば、子育て期の女性の活躍をより引き出すことも可能になります。また、在宅勤務等を活用した働き方自体が、近年増えている仕事にも子育てにも頑張りたいとする女性自身の生産性向上につながる可能性は十分にあり、結果として、社会全体の生産性の向上を実現し得ます。

一人ひとりの生産性の高低だけに気を取られすぎることなく、社会全体の生産性向上を実現するチャンスがあるとの視点で、新しい働き方の定着に官民挙げて取り組むべきです。



提言の詳細内容はウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.nri.com/jp/keyword/proposal/20200617>



すべての提言はウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.nri.com/jp/keyword/proposal>

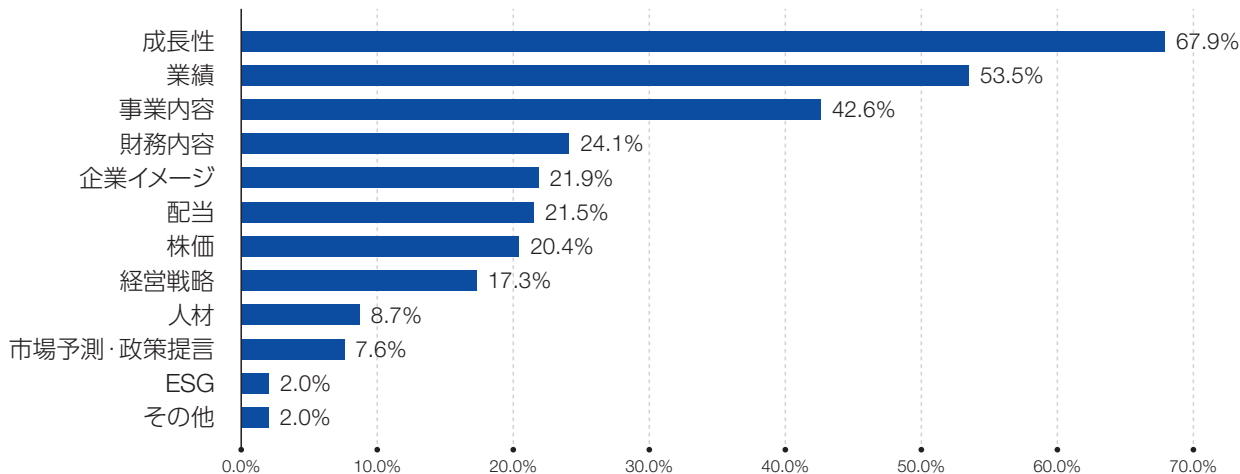


# 株主の皆様へのアンケートより

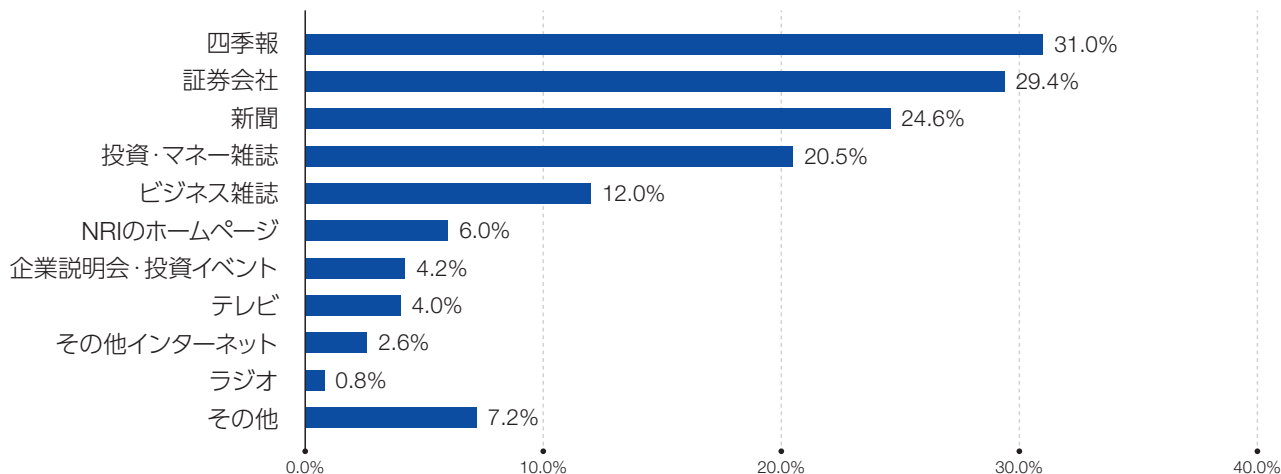
「NRIだより2020年3月期」アンケートにご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。主な集計結果をご報告いたします。

有効回答数：3,721名 回答率：26.9%

Q NRI株式購入にあたり、NRIのどこに魅力を感じましたか？（いくつでも）



Q NRI株式購入のきっかけになった情報源を選んでください。（いくつでも）



アンケートへのご回答をお願いいたします

今回のNRIだよりにもアンケートを同封しております。株主の皆様のご意見をお聞きし、経営やIR活動の参考にさせていただきたいと考えております。ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

2020年12月31日までにご返送いただいた方には、お持ち歩きに便利な「マスクケース」をお送りいたします。なお、回答者多数の場合には、やむなく代替の品をお送りすることがございますが、あらかじめご了承ください。



NRIロゴ入りマスクケース  
※イメージにつき、実物とは異なる場合があります

## 個人投資家説明会を開催

2020年9月30日にオンラインによる個人投資家説明会を開催しました。

NRIでは個人投資家の皆様に当社の事業内容や取組みを知っていただくために、毎年説明会を実施しています。今後もオンラインなどを活用し、個人投資家の皆様に向けた情報発信を行ってまいります。

当日の資料及び動画はウェブサイトよりご覧いただけます。  
<https://ir.nri.com/jp/ir/individual/briefing.html>



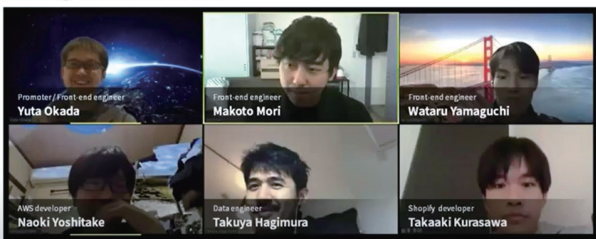


## 国際ハッカソンでトップ5に選出

2020年4月、NRIの若手有志社員6人が新型コロナウイルス対策をテーマとした国際ハッカソン※に参加し、世界のトップ5に選出されました。6人は、エンジニアとして貢献できることをしたいとの思いから、飲食店がスマートフォンで簡単にオンライン店舗を開業し、テイクアウトの予約注文をすぐに受けることができるサービス、「BenToGo」(ベントーゴー)を開発しました。ハッカソンには世界24カ国から90チームが参加しました。

### Team members

co-working in Zoom room



オンライン審査のプレゼンテーションに投稿したデモ動画

※ハッカソン：プログラムの改良を意味するハックとマラソンを組み合わせた造語で、ソフトウェア開発の関係者が、短期間に集中的に開発作業を行うイベント



開発にかけたメンバーの思いはウェブサイトでご覧いただけます。  
<https://www.nri.com/jp/journal/2020/0527>



## 統合レポート2020のご紹介



NRIの事業活動を包括的に記載した「統合レポート2020」を発行しました。

トップメッセージでは、企業理念に込められた価値共創への想いや、持続的な企業価値向上の道筋についてわかりやすくご紹介しています。NRIのこれまでのあゆみやNRIを取り巻く事業環境、各事業セグメントの活動に加え、ESGの取組みなどの情報も掲載しています。



統合レポート2020  
<https://ir.nri.com/jp/ir/library/report.html>



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
公告方法	電子公告(公告掲載URL <a href="http://pn.nri.com/">http://pn.nri.com/</a> ) ただし、事故その他のやむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
配当受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 及び特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (郵送先) (電話照会先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 <b>0120-232-711</b> (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	4307

### 株式会社野村総合研究所

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2  
 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ  
 TEL 03-5533-2111 <https://www.nri.com/jp/>



### 株式に関するお問い合わせ

- 届出住所・姓名などのご変更
- 配当金の受領方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取請求



口座を開設されている証券会社へ  
お問い合わせください。

- 特別口座に関するご照会
- 郵送物の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- その他株式事務に関する一般的なご照会



三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部へ  
お問い合わせください。  
電話照会先は左記をご参照ください。